



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 7 月 28 日

上場会社名 富士通コンポーネント株式会社 (コード番号：6719 東証第二部)

(URL <http://www.fcl.fujitsu.com>)

問合せ先 代表者役職名 代表取締役社長
 氏 名 小野 統造
 責任者役職名 常務取締役
 氏 名 望月 晴夫 TEL (03) 5449-7000

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における
 認識の方法との相違の有無 : 無
 連結範囲及び持分法適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期連結財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	11,754	3.6	431	19.4	252	7.3	215	6.0
17 年 3 月期第 1 四半期	12,197	9.9	535	240.1	272	231.6	203	145.7
(参考) 17 年 3 月期	48,131	3.5	2,165	23.2	1,154	112.5	1,028	70.5

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	4,166.08	2,726.43
17 年 3 月期第 1 四半期	4,783.45	-
(参考) 17 年 3 月期	23,757.25	19,517.47

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率
 普通株式及び優先株式の期中平均株式数については別紙御参照下さい。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 1 四半期における我が国の経済は、企業収益の改善や設備投資の増加などにより緩やかな回復基調で推移しているものの、原油価格の高止まり、米国や中国に対する輸出の減速、IT 関連分野における調整により、景気は先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは引き続き、お客様起点に立ったソリューションビジネスの一層の推進、グループ全体において推進している革新活動に伴う生産性向上による利益拡大を図ってまいりましたが、IT 関連分野における調整により、当第 1 四半期の連結売上高は 11,754 百万円(前年同期比 3.6%減)となり、営業利益は 431 百万円(前年同期比 19.4%減)、経常利益は 252 百万円(前年同期比 7.3%減)、四半期純利益は 215 百万円(前年同期比 6.0%増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円単位は切り捨てて表示しております。)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	30,133	2,578	8.6	24,332.30
17年3月期第1四半期	33,188	4,582	13.8	107,873.20
(参考)17年3月期	30,355	2,212	7.3	59,180.60

(注) 普通株式及び優先株式の期末発行済株式数については別紙御参照下さい。

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円単位は切り捨てて表示しております。)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	392	269	37	2,241
17年3月期第1四半期	564	155	356	1,850
(参考)17年3月期	5,517	1,084	4,101	2,129

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは392百万円の収入となりました。これは、売上債権の増加455百万円や仕入債務の減少436百万円がありました。税金等調整前当期純利益252百万円の計上、減価償却費490百万円、たな卸資産の減少608百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、269百万円の支出となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出267百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、37百万円の支出となりました。これは、主に長期借入金の返済47百万円を行った結果によるものであります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	23,500	560	520	9,159.28
通期	47,400	1,200	1,100	19,375.40

【業績予想に関する定性的情報等】

今後の見通しにつきましては、当四半期における業績が概ね予想通りに推移しており、平成17年4月27日に公表しました直近の業績予想からの見直しは行っておりません。

上記の数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

「ご参考」
個別情報

1. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況（百万円単位は切り捨てて表示しております。）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	10,250	4.5	202	50.8	106	64.8	106	64.2
17 年 3 月期第 1 四半期	10,736	12.1	412	120.5	302	114.6	297	111.1
（参考）17 年 3 月期	41,878	1.6	1,779	44.4	1,181	132.5	1,377	-

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	2,059.58		1,347.87	
17 年 3 月期第 1 四半期	7,009.77		-	
（参考）17 年 3 月期	31,806.88		-	

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率
普通株式及び優先株式の期中平均株式数については別紙御参照下さい。

(2) 財政状態（個別）の変動状況（百万円単位は切り捨てて表示しております。）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	34,791	8,756	25.2	84,481.41
17 年 3 月期第 1 四半期	39,803	4,327	10.9	101,876.11
（参考）17 年 3 月期	35,452	8,649	24.4	72,763.48

（注）普通株式及び優先株式の期末発行済株式数については別紙御参照下さい。

2. 平成 18 年 3 月期の個別業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	20,550	480	470	8,278.58
通期	41,400	1,000	980	17,261.72

【業績予想に関する定性的情報等】

今後の見通しにつきましては、当四半期における業績が概ね予想通りに推移しており、平成 17 年 4 月 27 日に公表しました直近の業績予想からの見直しは行っておりません。

上記の数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

別紙

「期中平均株式数(連結)」（自己株式控除後）

	平成18年3月期第1四半期	平成17年3月期第1四半期	平成17年3月期
普通株式	株 51,718.94	株 42,476.90	株 43,295.59
優先株式 第1種優先株式	4,698.46	-	1,399.73

「期末発行済株式数(連結)」（自己株式控除後）

	平成18年3月期第1四半期	平成17年3月期第1四半期	平成17年3月期
普通株式	株 56,773.01	株 42,475.85	株 48,774.42
優先株式 第1種優先株式	3,960.00	-	5,100.00

(注) 当期の発行済株式総数の増減内容は下記のとおりであります。

優先株式の転換による、普通株式の発行済株式総数の増加

優先株式の転換日	株式種類	発行株式数
平成17年5月11日	普通株式	4,000.00株
平成17年6月13日	普通株式	4,000.00株
合計	普通株式	8,000.00株

「2.平成18年3月期第1四半期連結財務・業績の概況」指標算式

1株当たり当期純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額(注)}}{\text{普通株式の期中平均発行済株式数} - \text{普通株式の期中平均自己株式数}}$$

(注) 利益処分による優先株式配当金総額等

潜在株式調整後1株当たり当期純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}}{\text{普通株式の期中平均発行済株式数} + \text{「転換請求可能期間未到来の転換株式」(注)の転換仮定方式による普通株式増加数} - \text{普通株式の期中平均自己株式数}}$$

(注) 「転換請求可能期間未到来の転換株式」には上記第1種優先株式が該当します。

これらの株式の転換仮定方式による増加株式数は、期首で転換されたと仮定して算出しております。

なお、期中に転換された部分については、期首から当該転換時までの期間に応じた普通株式数を算定しております。

1株当たり株主資本

$$\frac{\text{資本の部の金額} - (\text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) - \text{普通株主に帰属しない金額}}{\text{期末発行済普通株式数} - \text{期末の普通株式の自己株式数}}$$

「3.平成18年3月期の連結業績予想」指標算式

$$\frac{\text{予想当期純利益}}{\text{普通株式の期末発行済株式数} - \text{普通株式の期末発行済自己株式数}}$$

「期中平均株式数」(自己株式控除後)

	平成18年3月期第1四半期	平成17年3月期第1四半期	平成17年3月期
普通株式	株 51,718.94	株 42,476.90	株 43,295.59
優先株式 第1種優先株式	4,698.46	-	1,399.73

「期末発行済株式数」(自己株式控除後)

	平成18年3月期第1四半期	平成17年3月期第1四半期	平成17年3月期
普通株式	株 56,773.01	株 42,475.85	株 48,774.42
優先株式 第1種優先株式	3,960.00	-	5,100.00

(注) 当期の発行済株式総数の増減内容は下記のとおりであります。

優先株式の転換による、普通株式の発行済株式総数の増加

優先株式の転換日	株式種類	発行株式数
平成17年5月11日	普通株式	4,000.00株
平成17年6月13日	普通株式	4,000.00株
合計	普通株式	8,000.00株

「1.平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況」指標算式

1株当たり当期純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額(注)}}{\text{普通株式の期中平均発行済株式数} - \text{普通株式の期中平均自己株式数}}$$

(注) 利益処分による優先株式配当金総額等

潜在株式調整後1株当たり当期純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}}{\text{普通株式の期中平均発行済株式数} + \text{「転換請求可能期間未到来の転換株式」(注)の転換仮定方式による普通株式増加数} - \text{普通株式の期中平均自己株式数}}$$

(注) 「転換請求可能期間未到来の転換株式」には上記第1種優先株式が該当します。

これらの株式の転換仮定方式による増加株式数は、期首で転換されたと仮定して算出しております。

なお、期中に転換された部分については、期首から当該転換時までの期間に応じた普通株式数を算定しております。

1株当たり株主資本

$$\frac{\text{資本の部の金額} - (\text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) - \text{普通株主に帰属しない金額}}{\text{期末発行済普通株式数} - \text{期末の普通株式の自己株式数}}$$

「2.平成18年3月期の個別業績予想」指標算式

$$\frac{\text{予想当期純利益}}{\text{普通株式の期末発行済株式数} - \text{普通株式の期末発行済自己株式数}}$$

1. 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増減		前連結会計年度末 (平成17年3月期)
	金額	金額	金額	増減率 %	金額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	2,241	1,850			2,129
受取手形及び売掛金	7,946	8,464			7,490
たな卸資産	5,292	6,637			5,908
その他	612	1,027			608
貸倒引当金	245	148			248
流動資産合計	15,849	17,831	1,982	11.1	15,888
固定資産					
有形固定資産	12,926	13,883			13,086
無形固定資産	808	802			824
投資その他の資産	571	699			583
貸倒引当金	22	27			28
固定資産合計	14,284	15,357	1,073	7.0	14,466
資産合計	30,133	33,188	3,055	9.2	30,355
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	6,978	7,553			7,455
短期借入金	14,635	24,141			14,633
その他	2,254	2,418			2,363
流動負債合計	23,868	34,114	10,246	30.0	24,453
固定負債					
長期借入金	377	561			424
退職給付引当金	2,484	2,268			2,441
役員退職慰労引当金	101	82			101
その他	722	742			722
固定負債合計	3,686	3,656	30	0.8	3,689
負債合計	27,555	37,770	10,215	27.1	28,142
(資本の部)					
資本金	5,764	2,764	3,000	108.5	5,764
資本剰余金	6,690	14,908	8,218	55.1	17,908
利益剰余金	10,038	22,297	12,259	-	21,472
土地再評価差額金	806	806	-	-	806
その他有価証券評価差額金	32	21	10	-	33
為替換算調整勘定	608	742	133	-	759
自己株式	3	0	2	-	2
資本合計	2,578	4,582	7,160	-	2,212
負債及び資本合計	30,133	33,188	3,055	9.2	30,355

2. 連結損益計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	増減		前連結会計年度 (平成 17 年 3 月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	11,754	12,197	442	3.6	48,131
売上原価	8,910	9,215	304	3.3	36,236
販売費及び一般管理費	2,412	2,446	33	1.4	9,728
営業利益	431	535	104	19.4	2,165
営業外収益	53	100	47	47.2	271
受取利息及び配当金	5	2	2	124.5	13
雑収入	47	97	50	51.3	258
営業外費用	232	363	131	36.2	1,282
支払利息	41	55	14	25.6	221
雑支出	190	308	117	38.1	1,061
経常利益	252	272	19	7.3	1,154
特別損失	-	32	32	-	28
税金等調整前当期純利益	252	239	12	5.3	1,126
法人税等	37	36	0	0.0	97
当期純利益	215	203	12	6.0	1,028

3.連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成17年3月期)
<u>営業活動によるキャッシュ・フロー</u>			
税金等調整前当期純利益	252	239	1,126
減価償却費	490	514	2,228
引当金の増加額	37	94	379
売上債権の減少(増加)額	455	872	175
たな卸資産の減少額	608	474	816
仕入債務の増加(減少)	436	183	43
その他	104	68	748
営業活動によるキャッシュ・フロー	392	564	5,517
<u>投資活動によるキャッシュ・フロー</u>			
有形固定資産の取得による支出	267	246	1,480
その他	1	90	396
投資活動によるキャッシュ・フロー	269	155	1,084
<u>財務活動によるキャッシュ・フロー</u>			
短期借入金の純増加(減少)額	10	305	9,820
長期借入金の返済による支出	47	50	187
その他	0	0	5,906
財務活動によるキャッシュ・フロー	37	356	4,101
現金及び現金同等物に係る換算差額	26	22	21
現金及び現金同等物の増加額	112	75	353
現金及び現金同等物の期首残高	2,129	1,775	1,775
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	2,241	1,850	2,129

4. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当社グループは、リレー、コネクタ、入出力デバイス等の分野において、部品及び電子応用の機器を生産販売するエレクトロニクスメーカーとして、単一の事業活動を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

2. 所在地別セグメント情報

平成 18 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	7,738	1,692	1,029	1,294	11,754	-	11,754
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,402	1,649	129	6	5,189	(5,189)	-
計	11,141	3,342	1,158	1,301	16,943	(5,189)	11,754
営業費用	10,772	3,251	1,147	1,288	16,460	(5,137)	11,323
営業利益	369	90	11	12	483	(52)	431

平成 17 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	8,055	1,585	1,236	1,320	12,197	-	12,197
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,355	1,627	110	44	5,137	(5,137)	-
計	11,410	3,213	1,346	1,364	17,335	(5,137)	12,197
営業費用	10,990	3,128	1,345	1,337	16,802	(5,140)	11,662
営業利益	420	85	0	26	532	3	535

前連結会計年度 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	32,436	5,966	4,470	5,257	48,131	-	48,131
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,222	6,714	573	216	20,727	(20,727)	-
計	45,659	12,680	5,043	5,474	68,858	(20,727)	48,131
営業費用	43,814	12,389	5,054	5,406	66,664	(20,699)	45,965
営業利益又は営業損失()	1,845	290	10	68	2,193	(28)	2,165

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア……………中国・マレーシア・シンガポール・タイ・台湾

(2) 北米……………アメリカ

(3) ヨーロッパ……フランス・ドイツ・イギリス・オランダ

3. 海外売上高

(単位：百万円)

	当四半期(平成18年3月期第1四半期)			
	自平成17年4月1日至平成17年6月30日			
	アジア	ヨーロッパ	北米	計
海外売上高	1,943	1,294	1,029	4,267
連結売上高				11,754
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 16.5	% 11.0	% 8.8	% 36.3

(単位：百万円)

	前年同四半期(平成17年3月期第1四半期)			
	自平成16年4月1日至平成16年6月30日			
	アジア	ヨーロッパ	北米	計
海外売上高	2,061	1,318	1,094	4,474
連結売上高				12,197
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 16.9	% 10.8	% 9.0	% 36.7

(単位：百万円)

	前連結会計年度			
	自平成16年4月1日至平成17年3月31日			
	アジア	ヨーロッパ	北米	計
海外売上高	7,185	5,241	4,486	16,914
連結売上高				48,131
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 14.9	% 10.9	% 9.3	% 35.1

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア……………中国・台湾・韓国・インド・マレーシア・シンガポール・タイ

(2) ヨーロッパ……フランス・ドイツ・イギリス・オランダ

(3) 北米……………アメリカ・カナダ

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域による売上高であります。

5. 受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成17年3月期)
リレー部門	3,683	4,789	16,437
コネクタ部門	1,275	1,621	5,274
入出力デバイス部門	4,606	4,868	20,091
その他	1,413	1,636	5,967
合計	10,978	12,915	47,771
(うち輸出) 比率	3,607 (32.9%)	4,764 (36.9%)	16,812 (35.2%)

(2) 売上高

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成17年3月期)
リレー部門	4,054	4,374	16,400
コネクタ部門	1,274	1,651	5,545
入出力デバイス部門	5,070	4,792	19,945
その他	1,354	1,379	6,239
合計	11,754	12,197	48,131
(うち輸出) 比率	4,267 (36.3%)	4,474 (36.7%)	16,914 (35.1%)

(3) 受注残高

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成17年3月期)
リレー部門	3,510	4,212	3,902
コネクタ部門	763	1,021	786
入出力デバイス部門	3,760	4,117	4,184
その他	744	1,196	688
合計	8,778	10,547	9,560
(うち輸出) 比率	3,722 (42.4%)	4,502 (42.7%)	4,231 (44.3%)

(注) 受注高、売上高については期中平均相場により円貨に換算し、受注残高については連結決算日の直物相場により円貨に換算しております。